機械器具 25　医療用鏡

一般医療機器　内視鏡ビデオ画像プロセッサ　18034000

特定保守管理医療機器

MS-8 イメージプロセッサ

【形状・構造及び原理等】

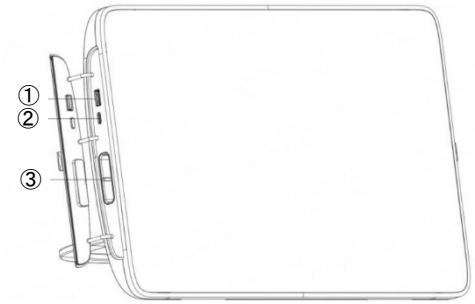
1. 構造及び原理

ビデオ内視鏡又は内視鏡ビデオカメラから送信される電子信号を、その処理のため受信するよう設計されたユニットである。ホワイトバランスの調整、光量の調節機能を備える。画像は、視覚的表示装置（VDU）で再生したり、ビデオレコーダで録画したり、コンピュータまたはメディアに保存したりする。他の装置を利用することによってハードコピー画像が得られる。

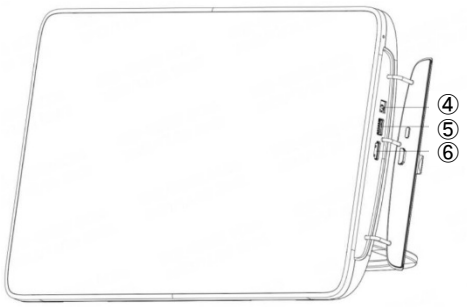
2. 本体形状等



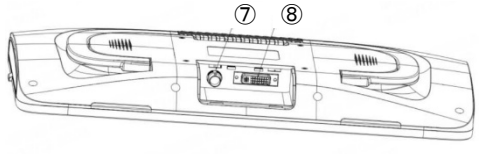
＜前面・左側＞



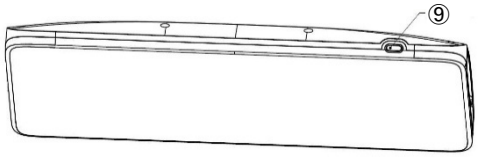
＜前面・右側＞



＜下面＞



＜上面＞



①	USB Ⅰポート
②	VL ポート
③	内視鏡ポート
④	DC 電源入力ポート
⑤	USB Ⅱポート
⑥	HDMI ポート
⑦	SDI ポート
⑧	DVI ポート
⑨	電源ボタン

寸法：386mm(H)×254mm(W)×39mm(D)
重量：3kg

3. 構成

本体	標準構成品
AC アダプター	
電源コード	
HDMI ケーブル	
DVI ケーブル	
SDI ケーブル	
USB フラッシュメモリ（32G）	オプション
VL ポート接続ケーブル	
Type C プラグ - LEMO コネクタ	
Type C プラグ - Type C プラグ	
ゴールドフィンガープラグ - LEMO コネクタ	

4. 電気的定格

(1) 本体

バッテリー：充電式リチウムイオンバッテリー
（DC7.4V 9500mAh 以上）
電撃に対する保護の形式：内部電源機器　クラスⅠ機器
電撃に対する保護の程度による装着部の分類：BF 形装着部

(2) AC アダプター

入力電圧：AC100 - 240V
入力電流：1.5A（最大）
入力周波数：50/60Hz
出力電圧：DC12V
出力電流：6A
電撃に対する保護の形式：クラスⅠ機器

【使用目的又は効果】

本品はビデオ内視鏡とともに使用し、ビデオ内視鏡から送信される電子信号をその処理のために受信するように設計された装置である。視覚的表示する画像を調整し、外部モニタおよびコンピュータなどの外部接続機器へ表示させることができ、撮影した画像を外部記録媒体へ保存することができる。

【使用方法等】

1. 本品と併用するビデオ内視鏡

一般的名称	ビデオ軟性尿管腎盂鏡
販売名	EndoView 単回使用ウレテロレノスコープ HU シリーズ
製造販売認証番号	305AFBZX00068000

2. 使用方法

2-1. 準備

(1) 電源コードと AC アダプターを使用して、本体に電源を接続する。
(2) 内視鏡を内視鏡ポートに接続する。
(3) 映像出力インターフェースを該当するポートに接続す

取扱説明書を必ずご参照ください。

る。
(4) 電源ボタンを押して起動する。
(5) 取扱説明書に従い、各種設定を行う。

2-2. 使用
(1) 必要に応じ、動画や画像の保存を行う。

2-3. 使用後
(1) 電源ボタンを約 3 秒間長押しして電源を切る。
(2) 内視鏡及び映像出力インターフェースを取り外す。

3. 使用方法等に関連する使用上の注意
- 本体に電源が接続されると、内蔵バッテリーの充電が開始される。残量 0%の状態から 100%までの充電には約 4～5 時間要する。内蔵バッテリーのみで本品を使用する場合は注意すること。
- 内視鏡のプラグと、本品の内視鏡ポートには接続位置合わせの印がある。接続する際には、この印を確認して接続すること。位置を合わせずに接続しようとすると、プラグ及び本品が破損するおそれがある。

【使用上の注意】
1. 重要な基本的注意
- 爆発・火災のおそれがあるため、引火性物質や爆発性物質がある環境では使用しないこと。
- 本品は電磁波の影響を受ける。本品の近くで使用する機器は、該当する EMC 要件に適合している必要がある。適合していない場合は、電磁干渉により故障の原因となることがある。携帯電話、X 線装置、MRI 装置などの機器は干渉源となるおそれがある。
- 高周波電気手術装置（電気メス）の近くでは使用しないこと。[患者に傷害が発生する、又は本品が破損するおそれがある。]
- 本品の外観から、内蔵されているバッテリーに膨張、変形、液漏れの兆候が発見された場合、又は充電ができない場合は、バッテリーが破損しているおそれがあるため、絶対に本品は使用せず、バッテリーの交換を製造販売業者に依頼すること。[火災のおそれがある。]

【保管方法及び使用期間等】
1. 保管方法
温度：-10 - 45℃
相対湿度：30 - 80%（結露なし）
気圧：80 - 106kPa

【保守・点検に係る事項】
1. 使用者による保守点検事項
- 使用後は、外表面を清潔なガーゼ等で清拭する。
- 長期間使用しない場合は、バッテリーの劣化を防止するため、3 か月ごとに充電と放電を行うこと。
- 充電後の使用可能時間が短くなってきた場合、バッテリーが劣化している可能性があるため、バッテリーの交換を製造販売業者に依頼すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】
製造販売業者
エダップテクノメド株式会社
TEL:03-5540-6767